島根大学教育学部：平成 29 年度からの新しいカリキュラム

平成 29 年度からの新しいカリキュラムでは，「小・中免許併有」を目指して，主専攻 44 単位，副専攻 12 単位を取得します。ここでは Q&A 形式で，主な変更点を中心に，「入学後の学び」について説明します。

入学後の学びについての Q&A

Q1. どうして小学校と中学校の両方の教員免許取得（小・中免許併有）を目指さないといけないのですか？

A1. これからの時代の教員は人間の成長を長い時間の中で支えることができる存在でなければなりません。島根大学教育学部では小・中一貫教育の高いニーズに応えるため，「教科の専門性を持った小学校教員」「小学校教育を熟知した中学校教員」を養成したいと考え，リニューアルをします。

Q2. 主専攻や副専攻はどのようにして，いつ頃決まるのですか？

A2. 主専攻（推薦入試での入学者以外）は１年生の前期終了時（8 月頃）までに決定します。決定までには複数回の希望調査や，将来の教職に必要な取得免許についてのキャリア教育を実施します。主専攻が決定することにより，中等系主専攻学生は副専攻が初等教育開発専攻に決定します。初等系主専攻学生の副専攻は 1 年後期終了時（3 月頃）に決定します。各主専攻と一部の副専攻では人数制限があります。（次頁の組み合わせ表を参照）

Q3. 中学校の免許を２教科取得したいと考えていますが，可能ですか？

A3. 主・副専攻の所定の単位を取得した上で，自由単位（8単位）や教育学部の選択単位（8単位）［以下，これらを「自由単位など」と呼びます］を使って，時間割を工夫し計画的に履修することにより取得が可能です。

注）主・副専攻の時間割の組み合わせによっては，必ず取得できるとは限りません。

Q4. 人間生活環境教育が主専攻からなくなりましたが，どんな変化があるのですか？

A4. これにより，中学校の家庭，技術そして幼稚園の免許を主専攻として取得することができなくなります。家庭，技術の免許取得については副専攻として選択することができます。また幼稚園の免許については，主専攻が初等系・中等系にかかわらず，主・副専攻の所定の単位を取得した上で「免許プログラム」により自由単位などを使って取得することが可能です。

注）主・副専攻の時間割の組み合わせによっては，必ず取得できるとは限りません。

Q5. 高校の地理歴史，公民，書道，工業の免許を取得することができますか？

A5. 地理歴史，公民については共生社会教育専攻を主専攻にした学生が，書道については言語教育専攻（国語コース）を主専攻にした学生が，また工業については技術を副専攻にした学生が取得可能です。地理歴史，公民，書道については自由単位などを用いて取得可能な「免許プログラム」を設定する予定です。

Q6. 特別支援教育の免許を取得するにはどうすればよいですか？

A6. 次の２つの方法があります。① 特別支援教育専攻を主専攻に選択します。② 特別支援教育を主専攻にしない場合は，次頁にある「免許プログラム」を活用して免許を取得することになります。ただし免許取得に必要な特別支援学校における教育実習には人数制限があります。

Q7. 人間科学部に心理学コースができましたが，教育学部でも心理学について学ぶことが可能ですか？

A7. 教育学部では，教育心理学や臨床心理学といった講義が開講されています。また「1000 時間体験学修」では「C 系・G 系」といった心理学を基盤とした演習もあります。

Q8. 他学部に入学後，教育学部の授業を自由に履修して教員免許を取得することができますか？

A8. できません。各学部はその学部で決められた免許（教科）しか取得することができません。教育学部に所属する学生は次頁にある免許種を取得することができます。

平成 29 年度からの主・副専攻制と取得可能な免許

平成 29 年度からの主・副専攻の組み合わせは以下のようになります。主専攻では，その校種・教科に該当する一種免許（小学校または中学校）を取得し，卒業することになります。

☆ 平成 29 年度からの「小・中免許併有」を目指した主・副専攻の組み合わせ

初等系主専攻
初等教育開発
特別支援教育 特別支援教育専攻は小学校の一種免許を基礎免許として，特別支援学校の免許を合わせて取得する専攻です。

中等系副専攻
言語教育（国語）
言語教育（英語）
共生社会教育
数理基礎教育
自然環境教育
家政教育
技術教育
健康・スポーツ教育
音楽教育
美術教育

中等系主専攻
言語教育（国語）
言語教育（英語）
共生社会教育
数理基礎教育
自然環境教育
健康・スポーツ教育
音楽教育
美術教育

初等系副専攻
初等教育開発

☆ 教育学部で取得可能な免許

免許種		
小学校教諭	特別支援学校教諭	幼稚園教諭
中学校教諭（国語・数学・社会・理科・英語・家庭・技術・保健体育・音楽・美術）		
高等学校教諭（国語・数学・地理歴史*・公民*・理科・英語・家庭・工業・保健体育・音楽・美術・書道*）		

＊：この教科の免許は主専攻を限定します。

☆「免許プログラム」について

主・副専攻以外の校種・教科についても自由単位などを用いて計画的に履修することにより，免許の取得が可能となります。幼稚園教諭・特別支援学校教諭・高等学校教諭（地理歴史・公民・書道）については取得に必要な科目や単位数を示す「免許プログラム」を設定します。ただし，一部の高等学校教諭免許（地理歴史・公民・書道）の取得については，主専攻を限定します。

＜前頁 Q&A3, 4, 5, 6 を参考にしてください＞